

STS学会シンポジウム2007

- 最終更新日 (2007/06/07 Thursday 22:44:30 JST)

科学技術社会論学会シンポジウム科学研究における「不正」の構造ポスター (PDF321KB) 日程・時間： 6月2日(土)13:00~17:30場所： お茶の水女子大学 理学部3号館 7階 <http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>参加費： 無料 注記： 土曜日はお茶の水女子大学への入構は正門からのみとなります。またその際、警備室に身分証明証の提示を求められることがありますので、ご注意ください。近年データの捏造や研究費の不正使用などの問題が多く生じています。また先日、日本学会議では「科学者の行動規範」がまとめられました。今回のシンポジウムでは、そういった動向も踏まえて、科学技術社会論的な観点からこの問題にアプローチしてみたいと考えています。ぜひ非会員の方にも参加していただき、議論に加わっていただきたいと思います。プログラム13:00-13:10 STS学会会長 平田光司(総合研究大学院大学) 開会の挨拶 第一部 13:10-15:00司会： 中村征樹(科学技術政策研究所)13:10-13:20 全体説明 中村征樹13:20-13:50 蔵田伸雄 (北海道大学文学研究科) 「不正の構造 - なぜ捏造や不正は生じるのか」13:50-14:20 村松秀 (NHK)? 「頻発する論文捏造：いま、科学界に問われる課題とは」14:20-14:50 菱山豊 (文部科学省ライフサイエンス課) 「日本学会議・「科学者の行動規範」について」14:50-15:00? 前半部質疑応答休憩 15:00-15:20第二部 ディスカッション (15:20-17:15) 司会： 柄本三代子(東京国際大学人間社会学部)15:20-16:00 コメンテーターからのコメント コメント1 柄内新(北海道大学理学研究院) コメント2 大隅典子(東北大学医学系研究科) コメント3 平田光司(総合研究大学院大学葉山高等研究センター) コメント4 小林傳司(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)総合ディスカッション 16:00 - 17:15開会の挨拶? 白楽ロックビル (お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科) 引き続いて懇親会